

Princeton

コードレスハンズフリーイヤフォン

PTM-BEM4 ユーザーズガイド

お買い上げありがとうございます。

ご使用の際には、必ず以下の記載事項をお守りください。

・ご使用の前に、必ず本書をよくお読みいただき、内容をご理解いただいた上でご使用ください。

・別紙で追加情報が同梱されているときは、必ず参照してください。

・本書は保証書と一緒に、大切に保管してください。

ご使用になる前に

●一部都道府県によっては、条例によりハンズフリーの使用が制限されている場合があります。

●運転中の携帯電話等の使用はおやめください。

▲本製品からの発信や着信操作、電話機からの発信や着信操作を行う場合は、必ず安全な場所に停車してから行ってください。

●ご使用の携帯電話機によっては、通話中にエコー現象（通話相手に自分の声が少し遅れて聞こえる現象）が発生する場合があります。このような場合、電話機の音量を下げてみてください。ご使用の電話機によっては、解消されない場合がございます。予めご了承ください。

●通信機器と接続して使用する際は、各機器の取扱説明書をお読みの上、使用環境条件等を守って正しくお使いください。

仕 様	
型番	PTM-BEM4
適合規格	Bluetooth ver2.0 + EDR
伝送方式	FH-SS（周波数ホッピング方式）
周波数範囲	2.4GHz～2.4835GHz
通信距離	約10m（環境によって異なります）
電源	内蔵リチウムイオン
発信出力	Class2 対応
連続通話時間	約4時間
連続待受時間	約75時間
セキュリティ	128bit暗号化
対応プロファイル	ヘッドセット（HSP）、ハンズフリー（HFP）
動作温度	0～45℃
動作湿度	10～90%（結露なきこと）
動作環境	通信規格Bluetoothを搭載した携帯電話機
外形寸法(mm)	(W) 16.5 × (D) 3.4 × (H) 3.4
質量	9g

最新情報の入手方法

プリンストンテクノロジーでは、インターネットのホームページにて最新情報や販売店を紹介しております。

URL <http://www.princeton.co.jp/>

ユーザー登録について

弊社ホームページにて、ユーザー登録ができます。

弊社ホームページ「ユーザー登録」
<http://www.princeton.co.jp/support/registration/top.html>

※ユーザー登録されたお客様には、弊社から新製品等の情報をお届けします。

※ユーザー登録後に、本製品を譲渡した場合には、ユーザー登録の変更はできませんので、ご了承ください。

保証規定について

付属保証書をご参照ください。

なお、保証書の再発行はできませんのであらかじめご了承ください。

製品に関するお問い合わせについて

テクニカルサポート

電話：03-6670-6848

受付：月曜日～金曜日の 9：00～12：00、13：00～17：00（祝祭日および弊社指定休業日を除く）

Webからのお問い合わせ

<http://www.princeton.co.jp/contacts/top.html>

プリンストンテクノロジー株式会社

本機器の仕様および外観は、予告なく変更することがあります。
本書の内容は予告なく変更されることがあります。
本書の著作権はプリンストンテクノロジー株式会社にあります。
本書の一部または全部を無断で使用、複製、転載することをお断りします。
その他、本書に記載されている会社名、製品名は各社の商標、および登録商標です。
本書では TM 〇は明記してありません。
本機器の内容またはその仕様により発生した損害については、いかなる責任も負いかねます。あらかじめご了承ください。
Bluetooth 〇 は、その商標権者が所有しており、プリンストンテクノロジー株式会社はライセンスに基づき使用しています。

2009年 2月 第5版 Printed in CHINA
Copyright ©2009 Princeton Technology Ltd.

付属品の確認

本製品のパッケージの内容は、次のとおりです。お買い上げのパッケージに次のものが同梱されていない場合は、販売店までご連絡ください。

充電端子保護キャップ
(ストラップ付き)

充電端子保護キャップ

イヤーパーッド

イヤーパーッド

イヤーパーッド

インナーフック付き
イヤフォン

イヤフォン

イヤフォン

ACアダプタ

ACアダプタ

ACアダプタ

各部の主な機能

インナーフック

－ ボタン
音量を下げる

＋ ボタン
音量を上げる

電源ボタン（LEDランプ）
電源ON/OFF
着信に応答/通話を終了
ペアリング
リダイヤル

充電端子保護キャップ

充電用
USBコネクタ

マイク

イヤーパーッド

LEDランプ動作
青LED点滅（ゆっくり）→ 電源オン
青LED点滅（早い）→ 接続確立中
赤LED点滅 → 電池残量少ない
赤LED点灯 → 充電中（青LED点灯 → 完了）
青赤LED点滅 → ペアリング（探索）中

安全上のご注意

本製品は非常に精密にできておりますので、お取り扱いに際しては十分注意してください。
本製品をお買いあげいただき、まことにありがとうございます。
本製品のご使用に際しては、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。また、必要となすぐに参照できるように、本書を大切に保管しておいてください。
本書には、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぎ、本製品を安全にお使いいただくために、守っていただきたい事項を示しています。その表示と図記号の意味は次のようになっています。内容をよくご理解のうえ、本文をお読みください。

⚠ 危険	この表示を無視し、誤った取り扱いをすると、死亡または重傷を負う差し迫った危険の発生が想定される内容。
⚠ 警告	この表示を無視し、誤った取り扱いをすると、死亡または重傷を負うなど人身事故の原因となることがあります。
⚠ 注意	この表示を無視し、誤った取り扱いをすると、傷害または物的損害が発生することがあります。

図記号の意味

⚠ 注意を促す記号（△の中に警告内容が描かれています。）

⊘ 行為を禁止する記号（⊘の中や近くに禁止内容が描かれています。）

❗ 行為を指示する記号（●の中に指示内容が描かれています。）

⚠ 危険

⊘ 運転中の携帯電話等の使用はおやめください。運転中の携帯電話および本製品を操作は交通事故の原因になります。本製品からの発信や着信操作、電話機からの発信や着信操作を行う場合は、必ず安全な場所に停車してから行ってください。

⊘ 航空機の運行の安全に支障をきたす恐れがあります。航空機内では、携帯電話から本製品を外し、機内では使用しないでください。

⚠ 警告

❗ 発煙、焦げ臭い匂いの発生などの異常状態のまま使用続けると、感電、火災の原因になります。ただちに本体の電源スイッチを切り、ACアダプタをコンセントから抜いてください。煙が出なくなったら販売店に修理を依頼してください。

❗ 内部に水などの液体が入った場合、異物が入った場合は、電源スイッチを切り、販売店にご連絡ください。そのまま使用続けると、感電、火災の原因になります。

⊘ 浴室等、湿気の多い場所では使用しないでください。火災、感電の原因になります。

⊘ 本製品に水を入れたり、濡らしたりしないようにしてください。火災、感電の原因になります。海岸や水辺での使用、雨天、降雪中の使用には特にご注意ください。

⊘ 雷鳴が聞こえたら、ACアダプタやアンテナ線には触れないでください。感電の原因になります。

⊘ 本製品は、日本国内での使用を前提に設計、製造されています。付属のACアダプタ（AC100V）以外での使用は避けてください。火災、感電の原因になります。

⊘ 電源の接続は必ず同梱のACアダプタをご使用ください。同梱のACアダプタを使用せずに、直接電源コンセントや自動車のシガーライター差込口に接続しないでください。感電したり高い電圧が加えられることによって、過大な電流が流れ、内蔵されている電池から漏液、発熱、発火または破損する原因となります。

❗ 本製品を落とす、ものをぶつけるなどの衝撃が加わった場合やキャビネットを破損した場合は、電源スイッチを切り、販売店にご連絡ください。そのまま使用続けると、感電、火災の原因になります。

使用上のご注意

本製品で使用する電波について

本製品は2.4GHz帯域の電波を使用しています。本製品を使用する上で、無線局の免許は必要ありませんが、以下の注意をご確認ください。

以下の近くでは使用しないでください。

●電子レンジ/ペースメーカー等の産業・科学・医療用機器など

●工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）

●特定小電力無線局（免許を要しない無線局）

●IEEE802.11g/b無線LAN機器

上記の機器などはBluetooth®と同じ電波の周波数帯を使用しています。上記の近くで本製品を使用すると、電波の干渉を発生する恐れがあります。

2.4GHz帯使用の無線機器について

この機器の使用周波数帯では、電子レンジ等の産業・科学・医療用機器等のほか工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）及び特定小電力無線局（免許を要しない無線局）が運用されています。

●この機器を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局が運営されていないことを確認してください。

●万一、この機器から移動体識別用の構内無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに電波の発射を停止した上、混信回避のための処置等（例えば、パーティションの設置など）については、弊社カスタマーサポートへお問い合わせください。

●その他、この機器から移動体識別用の特定小電力無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合など、何かお困りのことが起きた場合は、弊社カスタマーサポートへお問い合わせください。

本製品の電池について

●長時間（2時間以上）の充電はしないでください。

●電池には寿命があります。使用状態によって異なりますが、約300回繰り返し充電できます。十分に充電した電池で使用時間が著しく短くなってきたり、ご使用いただけない場合は、電池の寿命です。弊社では電池の交換を行っておりませんので、新しい製品をご購入ください。なお、電池の寿命は使用状態などによっても異なります。予めご了承ください。

●電池は消耗品ですので、保証の対象にはなりません。

⊘ 本製品の上に、花瓶、コップ、植木鉢、化粧品や薬品などの入った容器、アクセサリーなどの小さな金属物等を置かないでください。こぼれたり、中に入った場合、火災、感電の原因になります。

⊘ 本製品を分解、改造しないでください。本製品や携帯電話の火災、感電、破損の原因になります。

⊘ 熱器具の近くや直射日光のあたるところには設置しないでください。火災や故障の原因になります。

❗ 電源ケーブルが損傷（芯線の露出、硬化してひび割れている、断線など）した場合は、直ちに使用を止めてください。そのまま使用続けると、感電、火災の原因になります。

⊘ 電源ケーブルの上に重いものや本製品を載せる、電源ケーブルを傷つける、加工する、無理に曲げる、ねじる、引っ張る、壁や棚などの間に挟み込ませるなどはしないでください。コードが破損して火災、感電の原因になります。

⊘ 電源ケーブルを熱器具の近くや直射日光のあたるところに近づけないでください。コードの皮膜が溶けて、火災の原因になります。

⊘ 電源ケーブルを人が通るところなどひっかかりやすいところに置かないでください。倒れたり、怪我や事故の原因になります。

⚠ 注意

⊘ 調理台や加湿器のそばなど、油煙や湿気が当たる場所には置かないでください。火災、感電の原因になることがあります。

⊘ 窓を閉め切った自動車の中やダッシュボードの上などの直射日光が当たるところや、エアコンの吹き出し口など異常に温度が高くなる場所に放置しないでください。キャビネットや部品に悪い影響を与え、火災、感電の原因になります。

❗ 万が一の事故防止のため、この機器を電源コンセントの近くに置き、すぐに電源コンセントからACアダプタを抜けるようにしてください。

⊘ 充電完了後に、長時間ACアダプタをコンセントに接続したままにしないでください。充電終了後は、安全のために必ずコンセントからACアダプタを抜いてください。（6時間以上の充電はしないでください）

❗ 充電は必ず室内で行ってください。

❗ お手入れの際は、安全のためACアダプタをコンセントから抜いてください。

⊘ 濡れた手でACアダプタを抜き差ししないでください。感電の原因になることがあります。

❗ ACアダプタや充電ケーブルを抜くときは、ケーブルを引っ張らず必ずコネクタ部分をもって抜いてください。ケーブルが傷つき、火災、感電の原因になることがあります。

❗ お子様がむやみに手を触れないようご注意ください。怪我の原因になることがあります。

❗ ネックストラップの取り扱いには十分ご注意ください。移動中にストラップが引っかかるなど大変危険です。

⊘ 自動車内で使用した場合、車種によりまれに車載電子機器に影響を与える場合があります。安全走行を損なう恐れがありますので、そのような場合は使用しないでください。

⊘ 本製品や携帯電話のコネクタ部分を、むやみに指で触れたり金属を接触させたり水気や埃を付着させないようご注意ください。接触不良や静電気により、本製品および携帯電話の故障や感電の原因になります。

⊘ 本製品に動作対応している携帯電話機以外の機器に接続しないでください。本製品または接続している機器の故障の原因になります。

良好な通信のために

●他の機器とは、見通し距離で約10m以内で通信してください。建物の構造や障害物によっては、通信距離が短くなります。特に鉄筋コンクリートなどを挟むと通信できないことがあります。

●電気製品（AV機器、OA機器など）から2m以上離して通信してください。（特に電子レンジは通信に影響を受けやすいので3m以上離してください。）正常に通信できなかったり、テレビ、ラジオなどの場合は、受信障害になる場合があります。

●無線機や放送局の近くで正常に通信ができない場合は、通信場所を変更してください。

●使用しないときは、本製品の電源を切っておくことをおすすめします。他のBluetooth® 機器からの接続要求に応答するために常に電力を消費します。

無線LAN機器との電波障害について

●IEEE802.11g/bの無線LAN機器と本製品などのBluetooth® 機器は同一周波数帯（2.4GHz）を使用するため、お互いを近くで使用すると、電波障害が発生し、通信速度の低下や接続不能になる場合があります。この場合は、使用しない機器の電源を切ってください。

テレビ/ラジオを本製品の近くでは、できるだけ使用しないでください

●テレビ/ラジオなどはBluetooth®とは異なる電波の周波数帯を使用しています。そのため、本製品の近くでこれらの機器を使用しても、本製品の通信やこれらの機器の通信に影響はありません。ただし、これらの機器をBluetooth® 製品に近づけた場合は、本製品を含むBluetooth® 製品が発する電磁波の影響によって、音声や映像にノイズが発生する場合があります。

間に鉄筋や金属およびコンクリートがあると通信できません

●本製品で使用している電波は、通常の家屋で使用される木材やガラスなどは通過しますので、部屋の壁に木材やガラスがあっても通信できます。ただし、鉄筋や金属およびコンクリートなどが使用されている場合、電波は通過しません。部屋の壁にそれらが使用されている場合、通信することはできません。同様にフロア間でも、間に鉄筋や金属およびコンクリートなどが使用されていると通信できません。

●携帯電話および本製品は電波を使用しているため、第三者に通話を傍受される可能もありますので、ご留意ください。

イヤフォンの取り付け

マイク側

マイク部分を口の方向に向けて装着してください。

インナーフック使い方

耳の内側に引っ掛けます。

❗ 耳の形状によっては、インナーフックが引っかかりにくい場合がございます。あらかじめご了承ください。

イヤーパーッドの交換

ご購入時には、イヤーパーッド（中）が取り付けられています。イヤーパーッド部分は付属のイヤーパーッド（小／大）と交換することができます。

❗ 無理な力を入れるとイヤーパーッドが破損する場合がありますので、根元を指で支えて慎重に取り外してください。

根元を指で支えて、慎重に取り外す。

ミノにはまるまで押し込む

イヤフォンの充電方法

充電端子保護キャップを外して、付属のACアダプタを接続します。

❗ 工場出荷時のバッテリーは完全充電されていません。初めてお使いになるときは必ず2時間程度充電してください。

●バッテリーが完全に充電されているときは、通話は最大4時間、待機は最大75時間可能です。

●長時間充電をしたまま放置しないでください。

充電完了まで
約2時間

※初めてご使用の際には、充電完了まで約2時間要する場合がございます。

完全充電時の使用時間

通話時間：約 4 時間
待受時間：約75時間

LED

充電を開始すると、LEDが点灯します。

赤色点灯＝充電中
青色点灯＝充電完了

充電端子保護キャップについて

製品出荷時に取り付けられている充電端子保護キャップは、失くさないように注意してください。必要に応じて、本製品に付属している、紛失防止用ストラップが付いたキャップの使用をお勧めいたします。

紛失防止用ストラップが付いたキャップは、本体のフック部分にストラップを通し、先端を穴に通して固定します。

※取り付け時、無理な力を加えると破損の原因となります。ご注意ください。

コンセントに接続

❗ コネクタの向きにご確認ください。

電池残量が少ない場合

イヤフォンの電池残量が少ない場合、LEDが赤色に点滅します。速やかに充電してください。

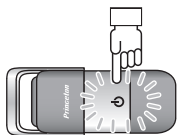
ご使用前に、必ず裏面をお読みください。

車を運転中に携帯電話の操作は道路交通法により禁止されております。

イヤフォンの基本操作

電源を入れる

青いLEDが点灯するまで電源ボタンを数秒押す。

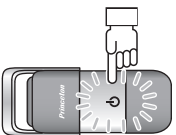


イヤフォン音
「ピロリッ」

青いLEDが点灯したら、指を離す。

電源を切る

赤いLEDが点灯するまで電源ボタンを数秒押す。

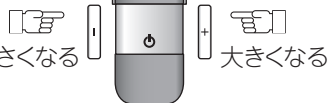


イヤフォン音
「ピッピッピッピロッ」

赤いLEDが点灯したら、指を離す。

ボリュームの調整

ボタンを押すごとに、音量が大きく(小さく)なります。



イヤフォン音
1回押すごとに「ピッ」
最大または最小になった場合「ピロッピーッ」

各ボタンは、強く押しすぎると故障の原因となります。軽く押して操作を行ってください。

イヤフォンの登録

手順1 機器の検索

機器の設定を行うときは、携帯電話の取扱説明書もご用意ください。

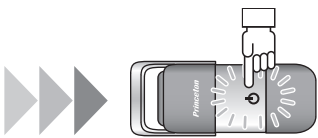
ご利用の携帯電話で、Bluetooth機器の登録を行います。
携帯電話の取扱説明書に従って、「Bluetooth機器の検索」を行ってください。

携帯電話がBluetooth機器の検索を開始したら、イヤフォンの電源ボタンを、電源OFFの状態からLEDが赤と青の交互に点滅する(ペアリング状態)まで押したままにします。(約4秒程度)
LEDが交互に点滅したら離します。



検索中

電源OFFの状態から、LEDが赤と青の交互に点滅するまで電源ボタンを押したままにする(約4秒程度)



LEDが赤と青の交互に点滅したら(ペアリング状態)ボタンを放す

電源がONの状態では電源ボタンを押したままにすると電源がOFFになりますのでご注意ください。
ボタンを強く押しすぎないでください。

手順2 イヤフォンの登録

イヤフォンが検出されると、携帯電話にイヤフォンの機器名『PTM-BEM4』と表示されます。
『PTM-BEM4』を選択して、登録を行ってください。

携帯電話の機種によっては、登録開始時に携帯電話の暗証番号入力が必要な場合があります。

パスキーの入力画面が表示されたら、イヤフォンのパスキーを入力します。

パスキー「1234」

携帯電話の指示に従って、登録を完了してください。

携帯電話の機種によっては、機器の種類を選択する必要があります。
本製品は、「ハンズフリー」として登録してください。
ハンズフリー以外で登録した場合、本製品が正常に動作しない場合があります。

ハンズフリー

ヘッドセット

設定済みのイヤフォンを使用する場合

一度設定した機器は、再度設定をする必要はありません。

携帯電話を接続待ちの状態にします。

※設定方法は、携帯電話の取扱説明書をご参照ください。

イヤフォンの電源が切れている場合、電源ボタンを約3秒押します。
イヤフォンを耳につけていると、「ピロリッ」と音がします。

再度電源ボタンを軽く1回押すと、携帯電話と接続を確立します。

携帯電話の機種によっては、接続を確立する際に携帯電話の操作が必要な場合があります。

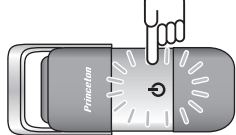
電話を受ける～終了する

接続が確立している状態で携帯電話の呼び出し音が鳴ったら、電源ボタンを軽く1回押して通話を開始します。



プルルッ

軽く1回押す



イヤフォンで通話できます。

通話を終了するには、電源ボタンを軽く1回押します。

軽く1回押す



ミュート
通話中に、+ボタンと-ボタンを同時に1回押すとこちらの音声ミュートすることができます。
再度+ボタンと-ボタンを同時に1回押すと解除します。

イヤフォンの電源が切れている場合、または携帯電話との接続が確立されていない場合、イヤフォンで電話を受けたり、通話することはできません。

携帯電話の機種によっては、通話開始や通話終了時に携帯電話側の操作が必要な場合があります。

電話をかける～終了する

イヤフォンの電源を入れて、携帯電話と正しく通信設定されているか確認してください。

通常の携帯電話と同様に電話をかけると、相手に電話が繋がると、そのままイヤフォンで通話できます。

携帯電話で通話している状態で、イヤフォンで通話できない場合は、電源ボタンを軽く1回押して、イヤフォンで通話を切替えます。
切り替え方法は携帯電話の機種により異なる場合があります。
詳しくは、携帯電話の取扱説明書をご確認ください。



軽く1回押す



イヤフォンで通話できます。

通話を終了するには、電源ボタンを軽く1回押します。

リダイヤル

電源ボタンを2秒間(イヤフォンからピッピッピと2回なったら)押すと、最後にかけた番号にリダイヤルすることができます。

携帯電話の機種により動作しない場合があります。
長く押しすぎると電源が切れますのでご注意ください。

困ったときは？

音声が小さい。
イヤフォンのスピーカー音量が小さい場合には、携帯電話の受話音量を調節して音量を大きくしてください。(受話音量の操作方法は各携帯電話の取扱説明書をご参照ください)

電源が入らない。
イヤフォンの充電が足りない可能性があります。
再度、十分に充電されているか(充電ケーブルのランプが緑色になっているか)確認してください。

いつまでも赤と青のランプが点滅している。
お互いの機器の認識が正常に行われていない可能性があります。設定を一度中止して、はしめからやり直してください。また、同じ機器を複数使用している場所においては認識作業を他の機器と同時にやらないよう気をつけてください。

通話または受信できない。
イヤフォンの電源が切れている場合、または携帯電話との接続が確立されていない場合、イヤフォンで電話を受けたり、通話することはできません。

車で充電がしたい。
専用の車用充電ケーブル「PTM-BEM4DC」をご利用ください。
弊社ホームページ「Princeton Direct」(<http://www.princeton-direct.jp/>)でもご購入いただけます。

パソコンと接続したい。
パソコンに接続しているBluetoothアダプタが「ヘッドセットプロファイル(HSP)」に対応していれば接続が可能です。
詳しくはパソコンに接続しているBluetooth機器の取扱説明書をご覧ください。

製品に関するFAQは、下記弊社ホームページで参照ください。
<http://www.princeton.co.jp/support/top.html>

製品保証に関して

・万一、製品のご購入から1年以内に製品が故障した場合は、弊社による故障判断完了後、無償にて修理/製品交換対応させていただきます。修理にて交換された本体および部品に関しての所有権は弊社に帰属するものと致します。
・保証の対象となる部分は製品のハードウェア部分のみで、消耗品や消耗品は保証対象より除外とさせていただきます。
・本製品の故障または使用によって生じた損害は、直接的・間接的問わず、弊社は一切の責任を負いかねますので、予めご了承ください。
・当社は商品としての互換性問題や特定用途での動作不良や欠陥などの不正確な問題に関する正確性や完全性については、明示的に明示的にもいかなる保証も行っておりません。また弊売した商品に関連して発生した下記のような弊害および弊害についても、当社は一切の責任を負いかねます。
・一度ご購入いただいた商品は、商品自体が不良ではない限り、返品または交換はできません。各機器には対応機種があり、ご購入時にご案内していますのでよくご確認ください。対応機種間違いによる返品はできませんので予めご了承ください。
This warranty is valid only in Japan

免責事項

■保証期間内であっても、次の場合は保証対象外となります。
・保証書のご提示がない場合、または記入漏れ、改ざん等が認められた場合。
・設備、環境の不備等、使用方法および、注意事項に反するお取り扱いによって生じた故障・損傷。
・輸送・落下・衝撃など、お取り扱いが不適切なために生じた故障・損傷。
・お客様の責任に帰すべき事由により生じた機器に影響のない外観上の損傷。
・火災、地震、水害、雷害、落雷、その他天災地災、異常電圧などにより生じた故障・損傷。
・接続しているほかの機器、その他外部要因に起因して生じた故障・損傷。
・お客様が独自にインストールされたソフトウェアに起因して生じた故障・損傷。
・お客様の故意または重大な過失により生じた故障・損傷。
・ユーザーズガイド記載の動作条件ならびに推奨環境を超過して生じた故障・損傷。
・弊社もしくは弊社指定の保守会社以外で本製品の部品交換・修理・調整・改造を施した場合、
・譲渡などにより製品を入手した場合。
■お買い上げ製品の故障もしくは動作不良等により、その製品を使用したことにより生じた直接、間接の損害、HDD等記憶媒体のデータに関する損害、過失利益、ダウンタイム(機能停止期間)、顧客からの信用、設備および財産への損害、交換、お客様および関係する第三者の製品を含むシステムへのデータ、プログラム、またはそれらを修復する際に生じる費用(人件費、交通費、搬送費、等)、一切の保証は致しかねます。またそれらは保証保証の明記がされていない場合であっても(契約、不法行為等法理論の如何を問わず)責任を負いかねます。
■製品を使用した結果の他への影響につきましては一切の責任を負いかねますので予めご了承下さい
■購入された当該製品の故障、または当社が提供した保証サービスによりお客様が被った損害(経済的、時間的、業務的、精神的等)のうち、直接・間接的に発生する可能性のあるいかなる過失利益、損害につきましても、当社は改修または重大な過失がある場合を除き、弊社では一切責任を負いかねますのでご了承ください。また、弊社が責任を負う場合でも、重大な人身損害の場合を除き、お客様が購入された弊社製品などの価格を超えて責任を負うものではありません。

製品修理に関して

・保証期間内の修理は、弊社テクニカルサポートまでご連絡いただいた後、故障品を弊社まで送付していただきます。故障品送付の際、弊社までの送料はお客様の負担となりますことを予めご了承ください。修理完了品または代替品をご送付の場所にご送付させていただきます。
・動作確認作業中及び修理中の代替品、商品貸し出し等はいかなる場合においても一切行っておりません。
・お客様に商品が到着した日から1週間以内に、お客様より当社に対して初期不良の申請があった場合で、なおかつ弊社側の設定がなされた場合のみ初期不良品として、正常品もしくは新品との交換をさせていただきます。その際はご購入時の領収書、箱、保証書などの付属品等が全て揃っていることが条件となります。
・修理品に関しては「製品保証書」を必ず同梱し、下記「お問い合わせについて」に記入された住所までご送付ください。
・製造中上等の理由により交換商品が入手不可能な場合は同等品との交換となります。
・お客様の設定、接続等のミスであった場合、また製品の不良とは認められない場合は、技術およびチェック料を頂く場合がございますので予めご了承ください。
・お客様の謝断および、有料修理の撤回・キャンセルを行われた場合は技術作業料及び運送料を請求させて頂く場合がございますので予めご了承ください。
・サポートスタッフの指示なく、お客様の判断により製品をご送付頂いた場合で、症状の再現性が認められない場合、及び製品仕様の範囲内と判断された場合、技術手数料を請求させて頂く場合がございますので予めご了承ください。

修理／お問い合わせについて

■テクニカルサポート・商品および保証に関するお問い合わせ先

テクニカルサポート
〒101-0032 東京都千代田区若木町3-9-5 KALICIL 3F プリンストンテクノロジー株式会社 テクニカルサポート課
フリーダイヤル：03-6670-6848
(受付：月曜日から金曜日の 9：00～12：00、13：00～17：00 祝祭日および弊社指定休業日を除く)
Webからのお問い合わせ：<http://www.princeton.co.jp/contacts/top.html>

製品保証規定

保証期間：1年保証

- お買い上げになりました機器が、取扱説明書等に従った正常な使用状態で万一故障した場合には、本保証規定に従い無料で故障の修理をいたします。
- 修理の際には製品と本保証書をご提示または添付の上、ご依頼ください。
- 保証期間内でも次の場合には有償修理となる場合がございます。
 - 1) ユーザー登録をされていない場合。
 - 2) 本保証書をご提示されない場合、または記入もれ、改ざん等が認められた場合。
 - 3) ご使用の誤り、または不平等な修理、調整、改造、誤接続による故障及び損傷。
 - 4) 接続している他の機器に起因して生じた故障及び損傷。
 - 5) お買い上げ後の輸送や移動、落下等不当な取り扱いにより生じた故障及び損傷。
 - 6) 火災、天災、公害、損害、異常電圧や指定外の電圧使用等による故障及び損傷。
- 本保証書は、日本国内においてのみ有効です。(This warranty is valid only in Japan)
- 免責事項、製品保証に関しての記載も併せてご覧ください。

保証書

製品型番： PTM-BEM4	シリアルNo.
保証期間：お買い上げ日	年 月 日 から 1年間
フリガナ	
お客様名：	様
〒	
住所：	
電話番号：	E-mail：
販売店名・住所・電話番号(販売店印)	
(印)	

Princeton

プリンストンテクノロジー株式会社
本社 〒101-0032 東京都千代田区若木町3-9-5 KALICIL 3F
URL: <http://www.princeton.co.jp>